

2020年

一般社団法人室内環境学会
定時総会

議 案 書



日 時：2020年12月3日 13:30～14:50

場 所：郡山市中央公民館・郡山公会堂

福島県郡山市麓山1-8-4

2020年(一社)室内環境学会定時総会議事次第

司会：橋本一浩 事務局長

議長選出：

1. 理事長挨拶 (関根嘉香 理事長)
 2. 議 事
 - 第1号議案 第8期(2020年度)会計決算(萬羽郁子 会計)
監査報告 (野口美由貴 監事)
2020年度事業報告 (関根嘉香 理事長)
(報 告) 2021年度事業計画(同上)
(報 告) 2021年度予算 (同上)
 - 第2号議案 新評議員信任 (橋本一浩 事務局長)
(報 告) 理事長候補選挙結果報告 (斎藤育江 選挙管理委員長)
 - 第3号議案 理事及び監事の選任 (山口一 理事長候補)
 3. 名誉会員の推戴式
 4. 表彰式
 - 2019年室内環境学会学術大会長奨励賞(三宅祐一 2019年大会長)
 - 2019年室内環境学会学術大会長技術賞(三宅祐一 2019年大会長)
 - 2020年度室内環境学会永年賞 (関根嘉香 理事長)
 - 2020年度室内環境学会査読者賞 (同上)
 - 2020年度室内環境学会賞・論文賞 (同上)
 5. 2020年度室内環境学会賞・論文賞 受賞講演
 - ・「静電気力によるマイクロプラズマ電極上に堆積した微粒子除去の研究」
清水 一男, 野中 大輔, クリストフ ヤロスロフ, マリウス ブラジヤン
 6. 次年学術大会のご案内(山中俊夫 2021年大会長)
- 閉 会

一般社団法人室内環境学会

貸借対照表
2020年9月30日現在

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金	0	0	0
普通預金	8,079,643	8,626,897	△ 547,254
未収会費	0	0	0
未収金	0	0	0
前払い費用	0	0	0
棚卸資産	0	0	0
流動資産合計	8,079,643	8,626,897	△ 547,254
2. 固定資産			
什器備品	0	0	0
ソフト料	0	0	0
その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	8,079,643	8,626,897	△ 547,254
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	0	0	0
未払法人税等	70,000	70,000	0
前受金	0	0	0
前受会費	0	0	0
未収会費	0	0	0
流動負債合計	70,000	70,000	0
2. 固定負債	0	0	0
負債合計	70,000	70,000	0
III. 正味財産の部			
1. 一般正味財産	8,009,643	8,556,897	△ 547,254
正味財産合計	8,009,643	8,556,897	△ 547,254
負債及び正味財産合計	8,079,643	8,626,897	△ 547,254

正味財産増減計算書

2019年10月1日から2020年9月30日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収入			
受取会費			
正会員会費	1,888,000	1,825,000	63,000
法人会員会費	1,650,000	1,410,000	240,000
学生会員会費	88,000	37,000	51,000
シニア会員会費	33,000	19,000	14,000
受取会費計	3,659,000	3,291,000	368,000
事業収入			
講演会・セミナー収入	135,000	332,000	△ 197,000
学術大会準備金返却金	500,000	500,000	0
学術大会収入	4,748,512	3,326,008	1,422,504
学会誌等・HP広告収入	285,000	320,000	△ 35,000
学会誌販売収入	132,860	69,684	63,176
印税収入	0	203,558	△ 203,558
寄付金	0	1,000,000	△ 1,000,000
事業収入計	5,801,372	5,751,250	50,122
雑収入			
受取利息	55	42	13
雑収益	0	0	0
経常収入計	9,460,427	9,042,292	418,135
(2) 経常費用			
事業費			
学会誌等発行費	2,700,883	2,943,205	△ 242,322
講演会事業活動費	29,440	162,243	△ 132,803
学術大会事業費	3,612,383	1,533,796	2,078,587
学術大会準備金	500,000	800,000	△ 300,000
調査研究助成金	1,000,000	0	1,000,000
学術委員会活動費	162,196	150,086	12,110
出版委員会活動費	70,000	27,650	42,350
事業委員会活動費	32,100	50,000	△ 17,900
社会連携委員会活動費	0	0	0
広報委員会活動費	50,000	0	50,000
標準法認定管理委員会活動費	0	0	0
九州支部活動費	38,054	50,000	△ 11,946
関西支部活動費	24,800	49,834	△ 25,034
東北支部活動費	60,000	50,000	10,000
コロナWG	199,974	0	199,974
事業費計	8,479,830	5,816,814	2,663,016
管理費			
会議費	0	0	0
旅費・交通費	52,140	18,800	33,340
通信運搬費	170,577	129,567	41,010
消耗品費	183,459	122,019	61,440
事務業務委託費	1,014,386	1,002,949	11,437
WEBサイト運営管理費	20,680	20,304	376
租税公課	70,930	142,160	△ 71,230
振込手数料	10,675	10,270	405
雑費	5,004	23	4,981
管理費計	1,527,851	1,446,092	81,759
経常費用計	10,007,681	7,262,906	2,744,775
当期経常増減額	△ 547,254	1,779,386	△ 2,326,640
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
(2) 経常外費用			0
当期経常外増減額			0
当期一般正味財産増減額	△ 547,254	1,779,386	△ 2,326,640
一般正味財産期首残高	8,556,897	6,777,511	1,779,386
一般正味財産期末残高	8,009,643	8,556,897	△ 547,254
II. 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額			0
指定正味財産期首残高			0
指定正味財産期末残高			0
III. 正味財産期末残高	8,009,643	8,556,897	△ 547,254

収支計算書

2019年10月1日から2020年9月30日まで

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異	適用
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,888,000	12,000	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,650,000	△ 150,000	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	88,000	△ 8,000	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	33,000	△ 3,000	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	0	50,000	
会費収入計	3,560,000	3,659,000	△ 99,000	
事業収入				
講演会・セミナー収入	350,000	135,000	215,000	講演会(2020大阪講演会)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2019年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	4,748,512	△ 1,748,512	2019年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	400,000	285,000	115,000	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	132,860	△ 52,860	
印税収入	10,000	0	10,000	
寄付金	300,000	0	300,000	
商標管理	50,000	0	50,000	
事業収入計	4,690,000	5,801,372	△ 1,111,372	
雑収入				
受取利息	0	55	△ 55	
雑収益	0	0	0	
事業活動収入計	8,250,000	9,460,427	△ 1,210,427	
2. 事業活動支出				
事業費				
学会誌等発行費	2,400,000	2,700,883	△ 300,883	Vol.22(3)、23(1)、23(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	150,000	29,440	120,560	交通費
学術大会事業費	3,000,000	3,612,383	△ 612,383	2019年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2020年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	1,000,000	△ 700,000	
学術委員会活動費	350,000	162,196	187,804	学生懇談会、微生物・化学物質・燃焼機器・環境過敏症分科会
出版委員会活動費	70,000	70,000	0	学会誌HP掲載作業謝金、消耗品等
事業委員会活動費	50,000	32,100	17,900	交通費
社会連携委員会活動費	50,000	0	50,000	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	学会誌HP掲載作業謝金
標準法認定管理委員会活動費	50,000	0	50,000	
九州支部活動費	60,000	38,054	21,946	通信費、要旨集印刷費等
関西支部活動費	60,000	24,800	35,200	交通費、会議室使用費等
東北支部活動費	60,000	60,000	0	交通費・謝金
WG活動費	0	199,974	△ 199,974	コロナWG
国際シンポジウム費	0	0	0	
事業費計	7,150,000	8,479,830	△ 1,329,830	
管理費				
会議費	0	0	0	
交通費・宿泊費	50,000	52,140	△ 2,140	役員交通費、事務局宿泊・交通費
通信運搬費	150,000	170,577	△ 20,577	通信、電話代、発送費
消耗品費	150,000	183,459	△ 33,459	封筒、事務用品、トワイ等表彰費他
事務業務委託費	1,200,000	1,014,386	185,614	事務局委託費
WEBサイト運営管理費	30,000	20,680	9,320	ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	30,000	0	30,000	
租税公課	70,000	70,930	△ 930	都民税均等割り、印紙
振込手数料	10,000	10,675	△ 675	
雑費	100,000	5,004	94,996	学術大会実行委員会へ付替、委員会活動費等利息調整
管理費計	1,790,000	1,527,851	262,149	
事業活動支出計	8,940,000	10,007,681	△ 1,067,681	
事業活動費利益(損失)	△ 690,000	△ 547,254	142,746	

2020年11月6日

監査報告

一般社団法人 室内環境学会

監事 野口 美由貴



一般社団法人室内環境学会 第8期 2020年度の決算について、計算書類、預金通帳ほか書類を照合し監査を行った結果、その内容は正確かつ適正に処理されていることを確認いたしましたのでご報告いたします。

以 上

2019年室内環境学会学術大会 収支報告書

	項目	金額 (円)	内訳
収入	学会事務局からの支度金	500,000	
	国際シンポジウム準備金	300,000	
	助成金	1,060,000	コンベンション開催支援事業助成金100万円、貸切バス運行支援事助成金6万円
	参加費	1,471,000	正会員5,000円×87人(事前)、正会員6,000円×69人(当日)、 非会員10,000円×9人(事前)、非会員11,000円×33人(当日)、 学生会員2,000円×61人(事前)、学生会員3,000円×13人(当日)、 学生非会員4,000円×2人(事前)
	懇親会	521,000	5,000円×37人(事前)、6,000円×47人(当日) 3,000円×18人(事前学生)
	視察参加費	90,500	Aコース2000円×14名、Bコース2,500円×25名
	講演要旨集販売	6,000	3000円×2部
	協賛金	200,000	25周年企画(東京ダイレック様より10万円、柴田科学様より10万円)
	機器展示・広告	720,000	80,000円×9団体
	展示のみ	350,000	70,000円×5団体
	広告のみ	30,000	30,000円×1団体
	利息	12	利息
		合計	5,248,512

	項目	金額 (円)	内訳
支出	会場費	1,096,200	沖縄自治会館 12/4~12/7
	会場設備費	248,996	ポスターパネル等
	懇親会経費	777,412	料理・飲み物5,000円×130名分、オプション泡盛50412円
	プログラム集印刷費	154,000	400部
	その他印刷代	92,565	ネームカード350枚+追加30枚
	ポスター作成・発送費	32,781	印刷、発送
	講師謝金	80,000	20,000円×4人
	講師交通費・宿泊費	240,000	80,000円×3人(国際シンポジウムの海外招聘演者)
	その他交通費(貸切バス)	266,650	12/7「沖縄建築と住環境の視察」貸切バス×2台
	WEB投稿システム使用料	99,000	期間6か月
	アルバイト料	240,000	2万円×10名、5千円×8名
	消耗品	7,392	文具類
	弁当代、茶菓代	143,100	25周年企画の軽食・ランチョンセミナーの弁当
	会議費	124,887	大会実行委員会打合せ、海外招聘演者との夕食代など
	振込手数料	3,960	
	通信運搬費	5,440	郵便代、宅配便代
	学会事務局への返金	500,000	
	学会会計へ繰り入れ	1,136,129	
		合計	5,248,512

2020年度事業報告(2019年10月1日～2020年9月30日)

(1) 会員数の推移

		2020年9月末現在	2019年9月末現在	増減
正会員	(名)	358	378	-20
法人会員	(団体)	54	49	+5
学生会員	(名)	72	50	+22
シニア会員	(名)	10	9	+1
合計	(数)	494	486	+8

(2) 総会・学術大会

2019年12月5、6日 沖縄市町村自治会館 (2Fホール)

(3) 学会誌発行

Vol. 22 No.3 2019年 12月

Vol. 23 No.1 2020年 4月

Vol. 23 No.2 2020年 8月

(4) ニュースレター発行 メール配信

第97号 2019年11月 学術大会最終ご案内号

第98号 2019年11月

第99号 2019年12月

第100号 2020年 1月

第**号 2020年 4月 理事長候補・監事候補選挙告示号

第101号 2020年 4月 新型コロナウイルスの感染対策に有用な室内環境に関連する研究事例の紹介

第102号 2020年 8月

(5) 理事会

第1回通常理事会 2019年11月22日

大気環境総合センター6階会議室

第1回メール審議 2020年 3月 3日

電子メールによる審議

第1回臨時理事会 2020年 6月 5日

オンライン会議

第2回通常理事会 2020年 9月25日

オンライン会議

(6) 評議員会

第1回評議員会 2019年12月4日

沖縄市町村自治会館 4F第3会議室

(7) 室内環境学会主催 講演会・シンポジウム等

2020年2月21日 「IoT社会の室内環境センシング - 生体センシングからスマホの活用まで -」
於;フーハ大阪セミナールーム

(後援・協賛等)

【協賛】 一財)大気環境総合センター主催 「令和元年大気環境総合センター特別セミナー」(2019年10月15日、11月12日、12月10日開催)

【協賛】 公社)自動車技術会主催シンポジウム「快適な車室内環境技術」(2019年11月1日開催)

【協賛】 国立環境研究所主催公開講演会「災害・事故での化学物質リスクにどう対処するかー環境研究総合推進費S17課題:災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究の成果よりー」(2020年2月21日開催)

【協賛】 日本エアロゾル学会主催 「第37回エアロゾル科学・技術研究討論会」(2020年8月27～28日開催)

【協賛】 (社)におい・かおり環境協会主催 研究発表会「第33回におい・かおり環境学会」(2020年12月14～15日開催予定)

※ 以下は協賛予定であったが、コロナ禍により中止

【協賛】 日本環境変異原学会主催 2020年度公開シンポジウム (2020年6月6日予定 →中止)

【協賛】 大気環境学会近畿支部人体影響部会主催2019年度セミナー 「大気汚染物質と妊婦・子どもの健康影響」(2020年3月18日予定 →中止)

2020年度 室内環境学会 学術委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	総括
委員	1.	川上 裕司	エフシージー総合研究所	微生物分科会
	2.	池田 四郎	株式会社ガステック	化学物質分科会
	3.	清水 一男	静岡大学	微粒子分科会
	4.	野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	燃焼器具分科会
	5.	中島 大介	国立研究開発法人国立環境研究所	災害時室内環境分科会
	6.	北條 祥子	東北大学大学院歯学科	環境過敏症分科会
	7.	水越 厚史	近畿大学医学部	情報収集・発信・表彰
	8.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報収集・発信・表彰
	9.	高木 麻衣	国立研究開発法人国立環境研究所	会計
	10.			
活動概要		<p>1. 分科会の統括 6分科会のセミナーや講演会などの活動を支援した。</p> <p>2. 新型コロナウイルス感染対策に資する情報の発信 ホームページ上で新型コロナウイルス感染対策に関する既存研究を整理し、公開した。</p> <p>3. 表彰制度の検討（学術・開発分野） 昨年度に引き続き、学会表彰制度について検討をした。（継続案件）</p>		
開催会議記録		随時、メールにて議論		

2020年度 室内環境学会 各分科会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

化学物質 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		池田 四郎	株式会社ガステック	代表
	蕪原 滉稀	東海大学大学院	事務局	
会議開催	第1回会議 2020年4月30日 メール会議 第2回会議 2020年9月5日 オンライン会議			
燃焼器具 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	代表
	二科 妃里	東北文化学園大学	幹事	
会議開催	第1回会議 2020年7月9日 10:00～12:00 暮らしの科学研究所 第2回会議 2020年9月9日 10:00～12:00 暮らしの科学研究所			
微生物 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		川上 裕司	(株)エフシージー総合研究所	代表
	山岸 弘	ライオン(株)	会計	
会議開催	第1回会議 2019年12月5日 沖縄市町村自治会館(2019年学術大会にて)			
微粒子 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		清水 一男	静岡大学	代表
	矢澤 翔大	日本大学	幹事	
会議開催	第1回会議 2020年3月23日 メール会議 第2回会議 2020年9月15日 13:00～15:00 オンライン会議			
災害時 室内環境 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		中島 大介	国立環境研究所	全体統括
会議開催	適宜メールによる会議を行った			
環境過敏症 分科会	世話人	氏 名	所 属	役 割
		北條 祥子	東北大学大学院歯学科	代表
		徳村 雅弘	静岡県立大学	幹事・広報
		水越 厚史	近畿大学医学部	幹事・会計
	柳田 徹郎	株式会社MTI	幹事・総務	
会議開催	2019年12月6日に勉強会・意見交換会を実施し、その際に会議を実施。 その他、適宜メールによる会議を行った。 オンライン会議 2020年9月21日 14:00～16:30			

※大会における分科会活動報告発表は中止となった。学会誌24巻1号(2021年4月)にて紙上発表する予定。

2020年度 室内環境学会 出版委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		徳村 雅弘	静岡県立大学	総括
副委員長		池田 四郎	株式会社ガステック	特集担当
委員	1.	伊藤 一秀	九州大学	査読担当
	2.	一條 佑介	東北文化学園大学	J-Stage担当
	3.	山本 政宏	TOTO株式会社	査読担当
	4.	丸尾 容子	東北工業大学	査読担当
	5.	森田 洋	北九州市立大学	査読担当
	6.	小沼 ルミ	東京都立産業技術研究センター	査読担当
	7.	萬羽 郁子	東京学芸大学	査読担当
	8.	高木 麻衣	国立環境研究所	査読担当
	9.	小栗 朋子	産業技術総合研究所	査読担当
	10.	古田嶋 智子	国立アイヌ民族博物館	査読担当
	11.	後藤 伴延	東北大学大学院	査読担当
	12.	川崎 たまみ	公益財団法人鉄道総合技術研究所	査読担当
	13.	鈴木 圭祐	理研計器株式会社	査読担当
	14.	池田 絢子	オルテプラスラボ	事務・経理
活動概要		<p>① 学会誌年3回発行 第22巻第3号（2019年12月1日発行）発行済 第23巻第1号（2020年 4月1日発行）発行済 第23巻第2号（2020年 8月1日発行）発行済 第23巻第3号（2020年12月1日発行）発行準備中 J-STAGEへの論文掲載も、第22巻第3号、第23巻第1号、2号については掲載済</p> <p>② 編集会議の開催 学会誌の編集担当の選定や査読プロセスの改善方法の検討などの議論を行った。</p> <p>③他委員会との連携 事業委員会、学術委員会、広報委員会などとの連携を図った。</p> <p>④室内環境学会査読者賞の選考 審査結果集計後、審議の上、査読者賞を選考し、選考過程及び選考結果を理事長に報告した。</p> <p>⑤その他 学会誌のバックナンバーの学会ホームページへの掲載や、投稿原稿の最終原稿および著作権移譲同意書の提出方法の改善を行った。</p>		
開催会議記録		2019年10月4日 第1回編集会議 2019年12月6日 第2回編集会議 その他、メール会議を随時開催		

2020年度 室内環境学会 標準法認定管理委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		鍵 直樹	東京工業大学	総括
委員	1.	山口 一	大同大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	柳 宇	工学院大学	
	4.			
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 室内環境学会標準法に関する審査・認定業務 会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、認定した標準法を「室内環境」誌にて開示する。 一昨年度より相談があった1件について、その後の展開を検討していたが、その後特に進展がない状況である。室内環境への論文投稿で、標準法として審査につなげようと考えていたが、少し条件が厳しいかもしれない。</p> <p>2. 室内環境学会標準法準拠の商標に関する業務 会員からの申請に基づき申請の受付、審査、認定を実施、及び商標使用契約の締結、商標ブランドの管理を行うが、今年度は申請なし。</p> <p>3. 新規申請の促進 新規標準法の掘り起こしについて、学術大会の研究発表により検討を行ったが、今後の検討項目とした。</p> <p>4. 標準法認定管理委員会のあり方の検討 標準化委員会及び商標管理委員会統合による効果の検証、今後の学会としての標準法のあり方の検討、その他、学会の関連するニーズの発掘について検討を行い、今後の課題とした。</p>		
開催会議記録		2019/12/5,6 学術大会にて論文発表より可能性を検討		

2020年度 室内環境学会 事業委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		山口 一	大同大学	総括
委員	1.	篠原 直秀	産業技術総合研究所	講演会、新規関連
	2.	関根 嘉香	東海大学	講演会、出版関連
	3.	小沢 智	ダイキン工業	講演会、新規事業
	4.	斉藤 智	竹中工務店	講演会、新規事業
	5.	森本 正一	新菱冷熱工業	講演会、出版関連
	6.	山岸 弘	ライオン	講演会、新規事業
	7.	山口 陽二	環境リサーチ	講演会、新規事業
	8.	竹村 明久	摂南大学	講演会、新規事業
	9.	伊藤 好博	アイデック	講演会、新規事業
	10.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
活動概要		<p>1. 講演会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・JASIS2020講演会(中止) 当初は、「におい・かおり」に関する講演会を予定していたが、コロナの影響でJASISにおける従来のセミナーコンファレンスが中止となり、本講演会も取りやめることとした。 ・大阪講演会(2020.2.21開催) セミナータイトル「IoT社会の室内環境センシング – 生体センシングからスマホの活用まで – 」と題し、JASIS2019講演会と同様な内容の講演会(6名の講師)を、フーハ大阪セミナールーム(大阪)にて開催し、20名以上の参加者であった。 <p>2. 協賛</p> <p>以下の協賛について審議し、承認した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大気環境学会近畿支部人体影響部会セミナー(2020年) ・日本環境変異原学会シンポジウム(2020年) ・日本エアロゾル学会第36回エアロゾル科学・技術研究討論会(2020年) ・第33回におい・かおり環境学会大会(2020年) <p>3. 永年賞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2020年度の永年賞について審議し、承認した。 		
		<ul style="list-style-type: none"> ・第1回:2019.11.15(金)15:00～17:30、ダイキン工業(株)東京支社にて ・第2回:2020.7.8(水)15:00～17:00、web会議 <p>その他、メールにて、随時打合を行った。</p>		

2020年度 室内環境学会 広報委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		水越 厚史	近畿大学	総括
委員	1.	光崎 純	独立行政法人製品評価技術基盤機構	HP管理・解析等
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	情報発信等
	3.	色摩 操	株式会社静環検査センター	チラシ作成、広告、会計等
	4.	篠原 直秀	国立研究開発法人産業技術総合研究所	情報発信等
	5.			
	6.			
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. ホームページの管理・更新・解析</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動（公開資料等）の更新 ・新着情報、お知らせ、各種イベントの告知 ・学会誌情報等の公開 ・学会誌バックナンバーHP掲載 ・最終原稿提出フォームの作成 ・情報発信（「新型コロナウイルスの感染対策に有用な室内環境に関連する研究事例の紹介」のページ作成） <p>2. Facebookによる情報発信</p> <p>3. ニュースレター配信</p> <p>4. 学会チラシの更新</p> <p>5. ホームページバナー、学会誌への広告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新規・継続の募集、募集要項の更新 ・学会誌発行時の原稿の変更の有無の確認 		
開催会議記録		活動ごとにメール、電話会議を開催した。		

2020年度 室内環境学会 社会連携委員会 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

委員長		氏名	所属	役割
		三宅 祐一	静岡県立大学	総括
委員	1.	山本 尚理	ソウル大学	海外学会担当
	2.	徳村 雅弘	静岡県立大学	国内・海外学会担当
	3.	福島 靖弘	柴田科学株式会社	国内企業担当
	4.	池田 四郎	株式会社ガステック	国内学会・企業担当
	5.	達 晃一	株式会社いすゞ中央研究所	国内企業担当
	6.	橋本 一浩	株式会社エフシージー総合研究所	国内企業担当
	7.	古賀 遼	TOTO株式会社総合研究所	国内企業担当
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1. 国内の他学会との連携 国内の関連学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。</p> <p>2. 海外の他学会との連携 韓国、台湾の室内環境学会との連携を進め、相互の研究者の交流と情報交換を活発にするための検討を行った。また、今年度はアジア諸国との研究交流を目的として、韓国、台湾の研究者と共にミャンマーから研究者を招待して、2019年室内環境学会学術大会において国際シンポジウム「Novel assessment and control technology of indoor air quality in Asian countries」を行った。</p> <p>3. その他 室内環境の分野において、学会が社会連携できること、すべきことについての議論をし、新たな活動についての検討を行った。</p>		
開催会議記録		メールベースでの会議を開催した。		

2020年度 室内環境学会 九州支部 活動報告

(2019年10月～2020年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
			佐藤 博	長崎国際大学 薬学部
メンバー	1.	嵐谷 奎一	(元)産業医科大学 産業保健学部	監事
	2.	田中 昭代	九州大学大学院 医学研究院	
	3.	森田 洋	北九州市立大学 国際環境工学部	
	4.	石松 維世	産業医科大学 産業保健学部	
	5.	市場 正良	佐賀大学医学部	
	6.	長谷川 麻子	熊本大学大学院 先端科学研究部	
	7.	伊藤 一秀	九州大学 総合理工学研究院	
	8.	森 美穂子	久留米大学 医学部	
	9.	樺田 尚樹	産業医科大学 産業保健学部	
活動概要		<p>1. 第13回研究発表会及び特別講演会(大気環境学会九州支部との合同開催、新型コロナウイルス感染拡大の防止のため、紙面開催)</p> <p>特別講演 ・特別講演 「地球温暖化と将来予測」 福岡管区気象台 長井 秀樹 先生</p> <p>一般研究発表(室内環境部門)4演題発表</p> <p>2. 会員の発掘 九州支部内の連携を密にして会員の発掘を行っている。</p> <p>3. 学校薬剤師として佐世保市内の私立高校の室内環境の調査を継続している。</p>		
開催会議記録		<p>オンライン会議 令和2年9月17日(木) 13:00～14:00 支部委員メンバーで、支部会費の使い方の相談、来年の支部発表会について。 (後日、平成33年3月12日(金)、九州大学医学部キャンパスに決定)</p>		

2020年度 室内環境学会 東北支部 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
		野崎 淳夫	東北文化学園大学大学院	支部長
メンバー	1.	林 基哉	国立保健医療科学院	
	2.	成田 泰章	暮らしの科学研究所	
	3.	北條 祥子	東北大学大学院歯学科	
	4.	一條 佑介	東北文化学園大学	幹事
	5.	佐藤篤史	小山工業高等専門学校	
	6.	内海康雄	宮城工業高等専門学校	
	7.	長谷川兼一	秋田県立大学	
	8.	小林 光	東北大学	
	9.	二科 妃里	東北文化学園大学	
	10.	吉野 博	東北大学大学院	顧問
活動概要		<p>本東北支部では日本建築学会東北支部環境工学部会、同放射線環境WGなどと連携して、文献調査や実測調査などの活動を行っている。 これまでの活動内容を踏まえ、本年度は以下の活動を実施した。</p> <p>1) 室内空気汚染発生関連 開放型燃焼器具による室内空気汚染の実態把握と器具の汚染物質発生量を定量的に明らかにするため、実測調査や実験室実験を行った。特に、開放型石油ストーブを環境制御型の大型チャンバーで使用し、NO_x、VOC、アルデヒド、浮遊粉塵（ナノ粒子からミクロン粒子を対象）、CO、CO₂などについてその室内濃度を明らかにした。</p> <p>2) 室内空気汚染対策関連 室内空気汚染制御には、室内空気汚染濃度の予測、そのための汚染物質発生量の定量的把握、吸着や沈積・除去の定量、浄化装置の影響、さらに建築側の条件の影響、居住者の活動による影響などを総じて把握する必要がある、研究すべき極めて多くの課題が存在している。そこで、汚染物質の発生量を定量的に明らかにし、空気汚染対策製品の汚染物質除去性能を定量的に求め、室内汚染物質濃度を有効に低減させ得る環境技術についての検討を行った。</p> <p>3) 成果発表 本活動の成果については、既に下記のように学会等2019年室内環境学会学術大会で公表している。 ・ 添着活性炭による化学物質除去、室内環境学会、2019年12月、於：沖縄市町村自治会館 ・ JEM1467 による空気清浄機のガス状物質除去性能の検証(その 3)、室内環境学会、2019年12月、於：沖縄市町村自治会館 ・ 改修時における建築廃材からの化学物質放散特性に関する研究、室内環境学会、2019年12月、於：沖縄市町村自治会館</p>		
開催会議記録		<p>・ 第一回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2020年5月21（木）17時から19時 ・ 第二回会議、於：暮らしの科学研究所（郡山市）、2020年9月6日（日）17時から19時</p>		

2020年度 室内環境学会 関西支部 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

支部長		氏名	所属	役割
		吉田 俊明	大阪健康安全基盤研究所	支部長
メンバー	1.	東 実千代	畿央大学健康科学部	副支部長 (会計)
	2.	水越 厚史	近畿大学医学部	理事 (広報)
	3.	濱田 信夫	大阪市立自然史博物館	理事
	4.	中山 正樹	新コスモス電機株式会社	理事
	5.	竹村 明久	摂南大学理工学部	理事
	6.	吉田 精作	武庫川女子大学生活環境学部	理事
	7.			
	8.			
	9.			
	10.			
活動概要		<p>1) 施設見学 日時：2020年2月18日 (火) 9:00 ～10:00 場所：京都リサーチパーク 目的：2021年室内環境学会学術大会の会場 (懇親会場を含む) 候補施設の見学 参加者：支部役員を含む大会実行委員 計9名</p> <p>2) 支部総会 日時：2020年3月3日 (火) ～ 3月31日 (火) (メール会議) 議題：2020年度活動計画について</p>		
開催会議記録		<ul style="list-style-type: none"> ・ 第1回役員会 日時：2020年2月18日 (火) 10:00 ～12:00 場所：京都リサーチパーク 西地区4号館 ルーム4 議題：2021年関西での室内環境学会学術大会の開催について 2020年支部総会について ・ 2021年室内環境学会学術大会第1回実行委員会 日時：2020年6月1日 (月) 15:00～17:00 (WEB会議) 議題：学術大会の企画・運営について 		

2020年度 室内環境学会 室内環境における新型コロナウイルス感染対策WG
活動報告

(2020年6月～2020年9月末)

代表		氏名	所属	役割
		篠原 直秀	産業技術総合研究所	総括・代表
メンバー	1.	関根 嘉香	東海大学	
	2.	東 賢一	近畿大学	
	3.	坂口 淳	新潟県立大学	
	4.	伊藤 一秀	九州大学	
	5.	鍵 直樹	東京工業大学	
	6.	中島 大介	国立環境研究所	
	7.	金 勲	国立保健医療科学院	
	8.	渡辺 麻衣子	国立医薬品食品衛生研究所	
	9.	岡本 誉士夫	ダイキン工業	
	10.	達 晃一	いすゞ自動車	
	11.	水越 厚史	近畿大学	
	12.	橋本 一浩	エフシージー総合研究所	幹事
活動概要	<p>交通機関や公共施設等における新型コロナウイルスへの感染対策に資する研究や議論を行う場として、2020年6月に緊急的に設立された。</p> <p>1. 新型コロナウイルス感染症に関するアンケートの実施 法人会員を対象に、新型コロナに関する疑問点、室内環境学会として取り組むべき課題・情報発信、研究・開発に必要な情報、委託・共同研究の相談などについて、web上でアンケートを行い、回答を得た。</p> <p>2. 地下鉄における実測調査 7月17～19日 都内の鉄道においてCO2濃度・風量等の実測調査 8月14～16日 都内の鉄道において微粒子・CO2濃度の実測調査</p> <p>3. 路線バスにおける実測調査 7月～8月 路線バスの停車・走行時における窓・扉・空調・換気扇が換気および気流、飛沫に与える影響実態調査 9月14～15日 都内の路線バスにおいて付着微生物・付着ATPの実測調査 9月23日 都内の路線バスにおいて付着微生物・付着ATPの実測調査</p> <p>4. 避難所における実測調査 災害発生時の避難所における換気及び粒子の挙動を実測するために、各自治体へ協力を要請した。また、実測調査を実施するための資金として、公益財団法人 JKAに研究助成金を申請し採択された。</p>			
開催会議記録	<p>2020年6月25日 第1回オンライン会議 2020年8月26日 第2回オンライン会議</p>			

2020年度 室内環境学会 事務局 活動報告
(2019年10月～2020年9月末)

事務局長		氏 名	所 属	役 割
		橋本 一浩	エフシージー総合研究所	総括、事務局長
	1.	小沼 ルミ	東京都産業技術研究センター	事務局長代理
	2.	萬羽 郁子	東京学芸大学	会計
	3.	中島 大介	国立環境研究所	会計代理
	4.	色摩 操	(株)静環検査センター	事務処理
活動概要		<ol style="list-style-type: none"> 1. 理事・評議員・委員会委員の方に委嘱状・承諾書を発行 2. 各委員会・分科会・支部活動費の振込 3. 学会費納入の依頼及び納入状況を全会員宛発送(2020年度年会費及び未納年度) 4. 2020年度第8期決算書作成 5. (公財)日本建築衛生管理教育センター季刊誌「ビルと環境」167号・170号学協会の動きに、「2019年室内環境学会学術大会」「2020年室内環境学会講演会」及び「2020年室内環境学会学術大会」開催の情報提供 6. ニュースレター発行(No. 97~102、分科会設立申請のご案内号、評議員募集告示号) 7. 室内環境学会講演会(2020年大阪講演)の開催補助 8. 理事長候補選挙の補助 9. 新型コロナウイルス対策WGによる公益財団法人JKA研究助成金への申請について補助を行った 		
開催会議記録		不定期		

2021年度事業計画

1. 学術大会の開催

室内環境学会学術大会を開催し、総会、研究発表会を行う。

2. 出版

学会誌「室内環境」を3号刊行する。

室内環境学会学術大会講演要旨集を電子形式で刊行する。

室内環境学に関する書籍の刊行を推進する。

3. ニュースレター発行

ニュースレターをメール配信する。

4. 理事会等の開催

理事会、評議員会を定期に開催する。

5. 委員会開催

下記の委員会を定期に開催し、学会活動の活性化を図る。

- 1) 学術委員会：分科会活動の活性化、研究助成に関わる業務、諸外国の室内環境に関する様々な情報収集および発信、学生懇談会の企画などを行う。
- 2) 出版委員会：学会誌の発行、書籍の出版などを行う。
- 3) 標準化・商標管理委員会：サンプリング法、測定法、分析法等の標準化に係わる業務、および室内環境学会標準法準拠商標の管理や標準法の普及活動など本会の商標活用に係わる業務を執行する。
- 4) 事業委員会：講演会の開催、講習会の企画・開催、書籍の企画などを行う。
- 5) 社会連携委員会：国内の他機関や諸外国の学協会等と共同で行う事業に係わる業務を執行する。
- 6) 広報委員会：HP の管理や広告活動など、本会の広報活動に係わる業務を執行する。

6. 支部の活動

各支部の活動を推進する。

7. 事業活動の推進

室内環境に関わる学術および技術情報の普及・啓発を目的として、講演会・シンポジウムの開催を推進する。

8. 調査研究助成の推進

室内環境学会員の調査研究活動を活性化し、室内環境に関わる学術および技術の発展に寄与することを目的として、調査研究助成を推進する。

9. その他

韓国、台湾の室内環境学会などとの国際連携を推進する。

必要に応じてワーキンググループを設置し、学会活動を支援する。

その他、学会活動の活性化に係わる各種の取り組みや、学会の健全運営を推進する。

(報告)

一般社団法人室内環境学会

2021年度収支予算書

2020年10月1日から2021年9月30日まで

2020年9月25日(理事会にて承認)
2020年11月20日(一部変更、理事会にて承認)

(予算-前年予算)

(単位:円)

科目	予算額	前年予算額	差異	摘要
I 事業活動損益の部				
1. 事業活動収入				
受取会費				
正会員会費	1,900,000	1,900,000	0	正会員年会費
法人会員会費	1,500,000	1,500,000	0	法人会員年会費
学生会員会費	80,000	80,000	0	学生会員年会費
シニア会員会費	30,000	30,000	0	シニア会員年会費
商標会員会費	50,000	50,000	0	
会費収入計	3,560,000	3,560,000	0	
事業収入				
講演会・セミナー収入	250,000	350,000	△ 100,000	講演会(JASIS 2021)
学術大会準備金返却金収入	500,000	500,000	0	2020年学術大会準備金返却金
学術大会収入	3,000,000	3,000,000	0	2020年学術大会収入
学会誌等・HP広告収入	400,000	400,000	0	学会誌等広告、HPバナー広告
学会誌等販売収入	80,000	80,000	0	
印税収入	10,000	10,000	0	書籍印税
寄付金	300,000	300,000	0	
研究補助金	2,691,000	0	2,691,000	公益財団法人JKAより新型コロナWGへ
商標管理	50,000	50,000	0	
事業収入計	7,281,000	4,690,000	2,591,000	
雑収入				
受取利息				
雑収益				
事業活動収入計	10,841,000	8,250,000	2,591,000	
2. 事業活動支出				
事業費				
学会誌等発行費	2,400,000	2,400,000	0	Vol.23(3)、24(1)、24(2)発行、発送、J-STAGEアップ
講演会事業活動費	150,000	150,000	0	講演会謝金、交通費、予稿集印刷、会場レンタル費等
学術大会事業費	3,000,000	3,000,000	0	2020年学術大会支出
学術大会準備金	500,000	500,000	0	2021年学術大会準備金
調査研究助成金	300,000	300,000	0	SIEJ研究助成金(寄付金をもとに運用)
学術委員会活動費	350,000	350,000	0	
出版委員会活動費	70,000	70,000	0	
事業委員会活動費	50,000	50,000	0	
社会連携委員会活動費	50,000	50,000	0	
広報委員会活動費	50,000	50,000	0	
標準法認定管理委員会活動費	50,000	50,000	0	
九州支部活動費	60,000	60,000	0	
関西支部活動費	60,000	60,000	0	
東北支部活動費	60,000	60,000	0	
WG活動費	200,000	0	200,000	新型コロナWG、室内環境辞典WG
調査研究補助金	2,691,000	0	2,691,000	JKA研究補助金
活動費調整費	200,000	0	200,000	
事業費計	10,241,000	7,150,000	3,091,000	
管理費				
交通費・宿泊費	50,000	50,000	0	理事・事務局交通費
通信運搬費	150,000	150,000	0	
消耗品費	150,000	150,000	0	
事務業務委託費	1,200,000	1,200,000	0	事務局経費
WEBサイト運営管理費	30,000	30,000	0	HP管理費、ドメイン使用料、レンタルサーバー利用料
出版諸費用	30,000	30,000	0	
選挙費用	70,000	0	70,000	理事長・監事
租税公課	70,000	70,000	0	都民税均等割り
振込手数料	10,000	10,000	0	
雑費	50,000	100,000	△ 50,000	
管理費計	1,810,000	1,790,000	20,000	
事業活動支出計	12,051,000	8,940,000	3,111,000	
事業活動費利益(損失)	△ 1,210,000	△ 690,000	△ 520,000	

新評議員 候補者

新任評議員候補 15名

敬称略・会員番号順

会員番号	氏名	任 期	推薦者
正-088	中井 里史	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(橋本一浩)
正-118	山口 一	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-487	東 賢一	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-613	関根 嘉香	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(橋本一浩)
正-626	左成 信之	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(榎本孝紀)
正-643	中島 大介	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(橋本一浩)
正-668	川上 裕司	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-734	東 実千代	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-794	香川 聡子	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-795	神野 透人	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-894	岡本 誉士夫	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-964	三宅 祐一	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-1000	高木 麻衣	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(橋本一浩)
正-1120	山中 俊夫	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	自薦
正-1288	嶋崎 典子	2020/12/3～2024/12月 定時総会終結時	他薦(川崎たまみ)

【参考】任期中の評議員名簿 11名

正-008	平野 耕一郎	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-166	野崎 淳夫	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-435	佐藤 博	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-591	伊藤 一秀	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-685	瀬戸口 泰弘	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-770	鍵 直樹	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-865	森田 洋	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-888	川崎 たまみ	2019/12/5～2022/12 月 定時総会終結時
正-889	水越 厚史	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-902	奥村 二郎	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-923	橋本 一浩	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-927	有村 直人	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-942	清水 一男	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-976	徳村 雅弘	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-979	萬羽 郁子	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-1100	小沼 ルミ	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時
正-1232	中村 亜衣	2018/12/6～2022/12 月 定時総会終結時

※理事、監事、事務局長および会計の任期間中は評議員資格は停止されています。

2020年10月27日


一般社団法人室内環境学会 理事長候補開票結果報告

一般社団法人室内環境学会 理事長候補選挙信任投票の開票をいたしました結果、

投票総数	241	票
有効投票数	241	票
信任	238	票
不信任	3	票

有効投票総数の過半数の信任がありました。よって山口一氏（正-118）が理事長候補（2021・2022年度）に選出されました。

以上、報告申し上げます。

一般社団法人室内環境学会 選挙管理委員会
委員長 齋藤 育江 

新理事候補

理 事	山 口 一	(大同大学)
	関 根 嘉 香	(東海大学)
	篠 原 直 秀	(産業技術総合研究所)
	中 島 大 介	(国立環境研究所)
	徳 村 雅 弘	(静岡県立大学)
	鍵 直 樹	(東京工業大学)
	水 越 厚 史	(近畿大学)
	三 宅 祐 一	(静岡県立大学)
	Tin Tin Win Shwe	(国立環境研究所)
	一 條 佑 介	(東北文化学園大学)
監 事	野 口 美 由 貴	(成蹊大学)

名誉会員推戴式

松木 秀明 先生

呂 俊民 先生

松木秀明先生の御略歴

宇都宮大学大学院修士課程修了
東海大学医学部助手、同講師、同助教授
東海大学医療技術短期大学教授、東海大学医療短期大学総合看護研究施設所長
東海大学健康科学部教授、東海大学大学院健康科学研究科 研究科長
東海大学医学部教授
室内環境研究会(室内環境学会の前身)会長
大気環境学会評議員、大気環境学会誌編集委員
大気汚染環境学会資料編纂委員、日本公衆衛生学会誌編集委員、日本健康科学会評議員
日本疫学会評議員、室内環境学会編集委員、室内環境学会評議員、会計、会計代理
医学博士
現在、東海大学医学部客員教授
健康評価施設査定機構理事

呂俊民先生の御略歴

慶應義塾大学工学部卒業 慶應義塾大学大学院工学研究科修士課程 修了
株式会社 竹中工務店 技術研究所 建設技術研究部部長
慶應義塾大学地域研究センター所員 兼務
独立行政法人 国立文化財機構 東京文化財研究所 客員研究員
武蔵野美術大学 非常勤講師
室内環境学会 大会会長(平成13年)編集委員 運営委員 化学物質分科会委員
日本空気清浄協会 技術委員 ISO委員 クリーンルーム省エネルギー部会長
日本建築学会 関東支部環境工学委員
日本エアロゾル学会 理事
建築業協会 地球環境委員
新都市ハウジング協会 室内環境技術小委員会委員
滋賀県公衆衛生学会 奨励賞
工学博士
現在、公益財団法人 文化財虫菌害研究所 理事

表彰

室内環境学会永年賞

株式会社アメニティ・テクノロジー

2019年 室内環境学会学術大会 大会長奨励賞

口頭発表受賞

演題：A-08 ペット動物における有機ハロゲン化合物の汚染実態解明と曝露源の推定
受賞者：水川葉月、野見山桂

演題：A-17 ハウスダスト中鉛の室内汚染源と健康リスク
受賞者：小栗朋子、片岡修治、鈴木剛、吉永淳

演題：B-19 香りを用いた仮眠が作業効率に及ぼす影響—脳波指標と作業効率の関係—
受賞者：南田 高希、竹村 明久、脇山 雄多、杉本 泰世

2019年 室内環境学会学術大会 大会長技術賞

口頭発表受賞

演題：B-12 個室ブースを対象としたパーソナル空調の開発 -被験者実験による性能評価-
受賞者：近藤恒佑、長谷部弥、大塚俊裕、雨宮沙耶

演題：C-09 医療施設などにおけるホルムアルデヒド対策技術の開発（その4）ホルムアルデヒド乾式除去システムの開発
受賞者：小林徳和、岩間裕樹、佐伯寅彦、宇都翔子、穴井俊博、湯懐鵬

演題：C-16 建設工事を想定した暑熱環境が人体に及ぼす影響に関する研究 その2 集中度への影響に関する被験者実験
受賞者：村江行忠、大島佳保里、上柳燎平、都築和代、高橋星耀、杉江玄

2020年度室内環境学会査読者賞

伊藤 一秀、松村 年郎

2020年度室内環境学会賞・論文賞

論文題名：静電気力によるマイクロプラズマ電極上に堆積した微粒子除去の研究

受賞者：清水一男、野中大輔、クリストフヤロスロフ、マリウスブラジャン
室内環境 第23巻2号 p. 141-150 (2020)

告知

2021年 室内環境学会学術大会

大会長：山中俊夫（大阪大学）

開催日：2021年12月2日、3日

場所：京都リサーチパーク（京都府京都市）